

市民意見聴取に係る施策の概要

案件名: 令和5年度施策評価結果及び令和6年度予算編成方針

(副題) (令和6年度主要事業)

局課名: 総合政策局 政策部 政策推進課

施策の目的	<p>○『第6次尼崎市総合計画』に掲げる「ありたいまち」の実現に向け、「前期まちづくり基本計画」における主要取組項目の推進</p> <p>○行政サービスの質を高めつつ、安定した財政基盤によるまちづくりを支えるため、「都市の体質転換・税源の涵養」、「効果的・効率的な行財政運営」の推進</p>
現状・背景	<p>○令和4年度においては引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が色濃く残る中、それまでのコロナ対策に加えて、世界的な物価高騰の影響も踏まえ、様々な支援を可能な限り速やかに実施してきました。その後、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが見直され、各種の社会経済活動は、次第にコロナ禍前の水準を取り戻しつつあり、今後も引き続き、物価や経済の動向を踏まえ、機動的に対応していく必要があります。</p> <p>○令和4年のファミリー世帯の転出超過数は前年より改善したことに加え、居住意向の面では「本市に住み続けたい」と回答した市民の割合は2年連続で上昇し、また、『「尼崎市に住んでよかった」と感じている市民の割合』についても、92.7%と非常に高く、市民満足度は高い割合で推移しています。</p>
課題 (施策評価結果)	<p>○居住意向の面で「本市に住み続けたくない」と回答した方の理由として、「子育て支援」「住宅事情」「ルール・マナー」が多く、それらに対する取組を進めていく必要があります。</p> <p>○社会や時代の変化に柔軟に対応し、地域経済の持続的な発展とそれを支える事業者への支援が求められています。</p> <p>○様々な取組の推進とあわせて、AIやRPAなどの情報技術の活用やオンライン申請・ワンストップサービスの推進といったデジタル化の視点を取り入れる必要があります。</p>
施策の策定にあたっての考え方	<p>○本市がこの20年進めてきた行財政改革の取組は着実に実を結び、将来負担の縮減が図られるとともに市税収入は増加傾向にあります。また、鉄道駅を中心とした官民一体のまちづくりが進んだことなどによる、まちのイメージの向上も図られつつあります。</p> <p>今後は、こうした流れをより強固なものとし、これまでの改革の成果を成長軌道に乗せていくため、ファミリー世帯の定住・転入促進、地域経済の活性化等に資する取組をさらに加速させ、次のステージへ向けた持続可能なまちづくりを進めていきます。</p> <p>とりわけ、次世代を担うこどもの育ちを支える政策は最も大切な「未来への投資」であるという認識のもと、子育て支援の充実に向けた取組を積極的に強化していきます。</p> <p>○施策評価結果によるPDCAサイクルをより一層意識するとともに、歳入に見合った歳出規模を実現し、安定した財政基盤を確立するため、選択と集中を図る予算編成を行っていきます。令和6年度に向けては、次に掲げる項目に特に重点的に取り組んでいきます。</p> <p style="margin-left: 20px;">項目1 子育てに係る支援と環境の充実 項目2 まちの魅力向上に向けたエリアブランディングやマナー向上の推進 項目3 地域経済の活性化と雇用促進・人材育成 項目4 市民サービス向上のためのDXの推進</p>
意見を聴取するポイント	令和6年度に向けて特に重点的に取り組む項目をはじめ、次年度の予算編成について幅広く意見を伺います。
市民意向調査 (ステップ2) の実施手法	令和5年9月1日(金)から10月31日(火)まで市ホームページにおいて意見を募集することとします。(上記期間に関わらず、多様な意見をお待ちしております。)
お問い合わせ先	<p>総合政策局政策部政策推進課 〒660-8501 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23番1号 本庁北館4F 電話番号(TEL)06-6489-6124 ファクス(FAX) 06-6489-6793 メールアドレス(Eメール) ama-gyosui@city.amagasaki.hyogo.jp</p>